

学校法人越原学園第2回ガバナンス改善室議事要録

1. 日 時 令和7年10月14日(火)

2. 議題及び内容

1) ガバナンス改善の方向性

前回確認を行った文科省指摘を受けたガバナンス改善について、ガバナンス不全を引き起こした原因と今後検証のうえ改善すべき事項について以下を確認した。

① 原因：

- ・ 正規の決裁経路を経ない手続が常態化していたこと。
- ・ 一部の者に権限が過度に集中していた可能性があること。

② 改善すべき事項：

- ・ 法人部門が本部業務および教育業務を広範に掌握している現状の見直し。
- ・ 理事会及び評議員会の運営の改善。
- ・ 決裁書類への押印手続を含む各部門長の権限範囲の明確化と、責任の所在の明確化。
- ・ 決裁手続および組織体制の再検討（決裁規程および文書取扱規程の見直しを含む）。
- ・ 組織改編は、現行体制にとらわれず、必要な検討を柔軟に進めることが重要であること。

次回予定：10月16日（木）

以 上